

寒風吹く厳冬の中、集中した射撃検定実施 予備自衛官 5 日間招集訓練



新潟地本（本部長 1等陸佐 大倉正義）は、1月24日（金）から28日（火）までの間、高田駐屯地で実施された第6回予備自衛官5日間招集訓練を支援しました。訓練は第2普通科連隊（連隊長 1等陸佐 榎野道彦）が担任し、65名の予備自衛官が参加しました。

5日間訓練では精神教育、武器訓練、救急法、特殊武器防護訓練等が行われました。特に射撃検定が実施された関山演習場は、記録的暖冬のため例年に比べ積雪量は少なかったものの、寒さと冷たい風が吹く天候の中、予備自衛官は集中して射撃検定を行い、練度の維持・向上に努めていました。



また、表彰式では永年勤続者表彰として、新潟地方協力本部長表彰を本部長から1名に表彰伝達され、功績を称えました。

新潟地本は、今後も予備自衛官の身上把握及び訓練出頭率の向上を図るとともに、更なる予備自衛官の人員の増加に努めていきます。